

# まちのできごと

《くらしの知恵袋》「タマネギの辛みをとる！」

生野菜、オニオンスライスなど、生でタマネギを使うとき、タマネギが辛くて困ることがあります。

そんな場合は、なるべく薄くスライスして塩水に十分さらします。真水より辛みがとれます。

## 道路では遊びません

### 幼稚園で交通安全教室

5月23日、藤里幼稚園において、こども交通安全教室が行われました。

この教室は、ヤマト運輸(株)が社会貢献活動の一環として、地域の子どもたちに交通事故から身を守る知恵を伝え、同時に社員に対する安全意識の高揚を図ろうと、全国各地で開催されています。

この日は、4名の社員が来園して、子どもに扮した交通安全の寸劇を披露。また、横断歩道の正しい渡り方などを教えていました。最後には、「道路には飛び出さない」、「道路では遊ばない」、「車の下にはもぐらない」、「車のまわりで遊ばない」の4つの約束を園児と交わしました。



左右確認OK!

## ツーリズムの拠点に

### 白神山地森のえきオープン

町の観光案内所・特産品販売所を兼ねた「白神山地 森のえき」が5月27日に

旧坊中保育園跡地にオープンしました。オープンセレモニーでは、町商工会の佐々木弘副会長が「地域の知恵を結集して、来訪者の皆様におもてなしの心で接し、一人でも多くのリピーターをキャッチしたい」とあいさつ。石岡町長からは「自然観光のあり方が問われている中で、ツーリズム事業の計画を進めてきたが、その中で必要とされたのが観光案内所である。観光の拠点として詳細な情報を提供し、観光事業の益々の発展を願います」とそれぞれあいさつしました。



テープカットでオープン!

続いて関係者らによるテーブルカットの後、高山太鼓白神会による太鼓演奏でオープンを祝うと、訪れた人々にタケノコとミズがたっぷり入った山菜汁が振る舞われました。

「白神山地 森のえき」は商工会青年部・女性部が運営し、10月28日まで毎週土・日曜日の午前9時から午後4時までの営業とし、特産品の販売やそばやうどんの軽食コーナーも設置しています。また、秋田白神ガイド協会がガイドの申し込みも受け付けています。

## 昔ながらの手植えに挑戦

### 米田小で田植え体験

5月29日、米田小学校の全校児童が田植えに挑戦しました。

これは、小学校の総合的な学習の時間と生活科の中で行っているもので、子どもたちが、田植えから稲刈りまでを体験することで、お米の大切さや作業の大変さを学ぼうというものです。

さっそく裸足になって田んぼに入った児童たちは、泥の感触に奇声を上げながらも、祖父母や父兄の手ほどきを受け、一生懸命に苗を植えていました。



なかなか上手です

## 商店街を花いっぱい

### 幼稚園児が花植えに参加

6月6日、町商店街振興会(斎藤和志会長)による花いっぱい運動が行われ、幼稚園うめ組19名が参加しました。

この日は、用意されたプランターに、園児らがベコニアやペチュニア等の苗を